

年

新

賀

謹



嵐山町長
岩澤 勝

明けましておめでとう

ございます

皆様にはお揃いで、新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。

本年は、記念すべき町制施行50年の節目の年となります。

戦後11年経た昭和31年、経済白書では、「もはや戦後ではない」と日本が元気を回復したことを高らかに宣言しました。

高度成長真っ只中の昭和42年、嵐山町では、町制施行を宣言いたしました。戦後も22年が経過し、人口も1万人を超えていました。

嵐山町は、大きな時代の波を受けながらも、着実に、そして力強く発展してまいりました。

それから、早50年が経とうとしています。

昨年も嵐山町では、人口変動を受けながらも、着実に諸事業を推し進めることができました。

将来を見据え、町有施設のダウンサイジングを図りながら、北部交流センターをリニューアルオープンしまし

た。

町の玄関、武蔵嵐山駅の東西連絡通路の大改修を行いました。

嵐山溪谷へは紅葉を300本植栽しました。

千年の苑事業として日本一のラベンダーファームを目指し、第1期5ヘクタール弱に、約3万株の植栽が完了しました。

紅葉も、ラベンダーも、わくわくしながら時の経過が待たれます。

本年も、町制施行50周年の記念事業として、将来を見据え、現状をしっかりと分析し、費用対効果を見極めながら、次のように近未来への布石を打ってまいります。

- ・「日本一の教育のまち嵐山」の実現
- ・駅周辺活性化10年計画のスタート
- ・稼ぐ力、若者の定住・産業の振興
- ・安全・安心な町（地域コミュニティづくり）に更に磨きをかける

日本列島は、「自然災害」と、古の

時代から共存してきました。

中国の古典「論語」にも、「迅雷風烈には必ず変ず」（自然から学ぶべきは、人の非力である。自然への畏敬は忘れないように）との教えもあります。自然災害からは、逃れることはできません。

町では、新年度、一層の対策強化を図ります。

記念の年に相応しい、まさに記念となるような事業を、各分野で展開を図ってまいります。

平成元年、「ベルリンの壁」は崩壊し、自由な競争や貿易で繁栄をめざすグローバル時代となりました。

しかし、まだ、30年も経っていません。米国・欧州では、保護主義、自国主義を掲げる動きがみられます。「歴史は繰り返される」と申しますが、どうなることでしょうか。

御製

波たたぬ世を願いつつ新しき
年の初めを迎え祝はむ

平成六年歌会始

町制施行50周年を記念する今年、幸多く平安な年となり、嵐山町が限りなく発展しますよう、ご祈念申し上げます。年頭の挨拶と致します。



嵐山町議会議員
大野 敏行

新年、明けまして

おめでとうございます

平成29年の新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、世界の警察官と申してはばからないアメリカ合衆国でトランプ大統領が誕生いたしました。内需拡大、米

国第一主義、強いアメリカを取り戻す政策に徹するとの事です。
さて、日本はどう立ち向かうのか？
円安になり、株価は上がり、現在のところいい事づくめですが安穩としては

いられません。しっかりと国の行く末を定めて欲しいところです。
国内では、依然として経済の活性化は見られず、天災、地災が各地で発生し、災害に対する対策の強化が求められています。わが町、（嵐山）では、

地域力のさらなる共助・自助の向上を区長さん等中心に実践されています。嵐山町が持っている人間力の賜物です。

本年は、嵐山町が町制施行50周年を迎えます。記念事業の一環として議会では何をするのがいいのか議員全員で話し合いを重ねています。少子高齢化と18歳選挙年齢化を受け、小学生・中

学生のもとへ議員がかけ出て行き意見交換を行い、町政に反映させたい。また、土曜日・日曜日を一般質問に充てる議会の開催等も計画しています。

昨年、早稲田大学マニフェスト研究所の議会改革度調査2015ランキングが発表されました。内容は、情報共

有・住民参加・機能強化の3つのカテゴリを点数化したものです。調査回答議会は全地方議会の約82%にあたる1,460議会です。当嵐山町議会は総合順位38位でした。埼玉県では16位の所沢市議会に次いで2番目です。しかし、上位の議会とは大きな点数の開きがあります。町民皆様のさらなるご参加をお願いします、情報の公開も議会報告会の充実を強化し、機能強化のための研鑽を重ねてまいります。いかなる場合においても町民皆様の代表機関であることをしっかりと胸に携えて仕事をしたいまいります。

引き続き、議会に対するご支援、ご指導・ご鞭撻をお願い申し上げますと共に皆様のご健康・ご多幸、ご活躍をお祈りし、本年が幸多い年となりますよう御祈念申し上げ、新年の挨拶と致します。